

平成31年度（2019年度）臨時公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和元年（2019年）8月5日（月）14時45分～15時15分

場 所：熊本県立大学大会議室

出席：学長	半藤 英明
副学長	堤 裕昭
事務局長	斉藤 浩幸
環境共生学部長	松添 直隆
総合管理学部長	進藤 三雄
地域連携政策センター長	丸山 泰
学術情報メディアセンター長	村尾 治彦
環境共生学研究科長	北原 昭男
株式会社 熊本日日新聞社 調査役	松下 純一郎
熊本県公立高等学校長会長	和久田 恭生
欠席：文学部長	鈴木 元
学校法人 九州ルーテル学院長	内村 公春

監 事：公認会計士・税理士 河喜多 保典

事務局：手島事務局次長、三隅教務入試課長、丸山総務課長、平山教務入試課教務班長

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

① 教員採用に係る枠取りについて

事務局総務課から、「文学部と環境共生学部における教員の枠取りで、令和2年4月1日の採用を予定している。」との説明があった。

1) 日本語教育学

文学部長が欠席のため、学術情報メディアセンター長から資料1に基づき「文学部における定年者補充のための日本語教育学を専門分野とする准教授の枠取りである。多様な国際化の一翼を担いつつ当該分野の研究・教育力を維持発展させるべく対応する必要がある。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

2) 英語文学

文学部長が欠席のため、学術情報メディアセンター長から資料2に基づき「文学部に

おける転出者補充のための英語文学を専門分野とする准教授の枠取りである。グローバルな視点から英語による文学を捉える人材を求めるものであり、カリキュラム改革を推進するうえで必要不可欠なものである。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

3) 食品安全性学

環境共生学部長から資料3に基づき「環境共生学部における定年者補充のための食品安全性学を専門分野とする准教授の枠取りである。食健康環境学専攻は管理栄養士、栄養士及び食品衛生監視員の養成施設として認可を受けており、当該分野の研究・教育力を維持するために担当教員を補充する必要がある。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

4 その他

次回日程 平成31年度（2019年度）第5回 9月2日（月）午前11時～
本部棟2階 大会議室

5 閉会